



キラップ® 水和剤

キラリ際だつ、殺虫力！

- 作用性の異なる殺虫剤の混合剤で、感受性の低下した害虫に対しても安定した効果を発揮します。
- かんきつ開花期の主要害虫を同時に防除できます。



チャノキイロアザミウマ



クワゴマダラヒトリ



ケシクスイ



コアオハナムグリ



キラップ[®]J 水和剤

農林水産省登録第23245号

有効成分：エチプロール……………10.0% 殺虫剤分類 **2B**
 シラフルオフェン……………20.0% 殺虫剤分類 **3A**

人畜毒性：普通物（「毒物および劇物取締法」にもとづく毒物）
 劇物に該当しないものを指している通称



特長

- 作用性の異なる殺虫剤の混合剤で、感受性の低下した害虫に対しても安定した効果を発揮します。
- かんきつ開花期の主要害虫であるチャノキイロアザミウマ、アブラムシ類、ケムシ類、ケシクスイ類などに幅広い殺虫効果を有します。

適用害虫の範囲及び使用方法（かんきつのみ抜粋）

（2019年8月現在）

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	10アール当たり 使用液量(ℓ)	使用時期*	使用回数*			使用方法
					本剤	エチプロール	シラフルオフェン	
かんきつ	チャノキイロアザミウマ アブラムシ類 ケムシ類 ケシクスイ類 コアオハナムグリ	2,000~4,000	200~700	21日	2回	2回	2回	散布
	ミカンバエ成虫	2,000~3,000						

*印は収穫物への残留回避のため、その日まで使用できる収穫前の日数と、本剤およびその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

*その他の適用作物にかき、茶があります。

混用事例

以下の薬剤はキラップ[®]J水和剤との混用によって薬害が認められなかった事例です。

殺菌剤	殺虫剤	展着剤
イオウフロアブル	エクシレルSE	アピオンーE
エムダイファー水和剤	カネマイトフロアブル	
オーシャイン水和剤	コロマイト水和剤	
ゲッター水和剤	スタークル顆粒水和剤	
コサイド3000	サンマイトフロアブル	
ジマンダイゼン水和剤	スプラサイド水和剤	
スイッチ顆粒水和剤	スプラサイド乳剤	
ストロビードライフロアブル	ダースバン乳剤40	
デランフロアブル	ダニカット乳剤20	
ナティーボフロアブル	ダニゲッターフロアブル	
ナリアWDG	ダニコングフロアブル	
バリダシン液剤5	ハチハチフロアブル	
ファンタジスタ顆粒水和剤	フェニックスフロアブル	
フロンサイドSC	マッチ乳剤	
ベルコート水和剤		
ベンコゼブ水和剤		
マネーシDF		
ムッシュボルドーDF		
ロブラール水和剤		

※気象条件、栽培条件、生育ステージ、品種などにより異なる結果が得られることも予想されます。混用事例は使用の安全性を保证するものではなく、あくまでも参考事例としてお取り扱い下さい。

品種別薬害試験事例

以下の品種について、葉、果実への薬害は観察されていません。

みかん			
青島温州	上野早生	興津早生	かごしま早生
早生温州みかん	田口早生	日南1号	原口早生
南柑20号	宮川早生		

かんきつ(みかんを除く)			
伊予柑	川野夏だいたい	木頭	不知火
新甘夏	せとか	土佐文旦	南津海
宮内伊予柑			

ご注意ください！

- かんきつの施設栽培および着色始期以降での使用は、果実に薬害を生じるおそれがありますので、使用しないで下さい。
- かんきつでの夏マシン油との混用は果実に薬害を生じるおそれがありますので、混用をしないで下さい。

注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきって下さい。
- あぶらな科作物、レタスおよび展葉期から落花期のなしかかると薬害を生じるおそれがありますので、かからないように十分注意して散布して下さい。
- 蚕に対して影響がありますので、周辺の桑葉にはかからないようにして下さい。
- ミツバチに対して影響がありますので、以下のことに注意して下さい。
 - ミツバチの巣箱およびその周辺にかからないようにして下さい。
 - 養蜂を目的とするかんきつ園での開花期の使用はさけて下さい。
 - 関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、周辺への飛散に注意する等、ミツバチの危害防止に努めて下さい。特にかんきつの訪花害虫防除を対象とした開花期の散布は、蜜や花粉を求めて訪花するミツバチに影響を与えるおそれがありますので注意して下さい。
 - 園地および周辺部雑草の開花期にミツバチが訪花する場合がありますので除草に努めて下さい。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用して下さい。なお、病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 誤飲、誤食などのないよう注意して下さい。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手

当てを受けさせて下さい。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当てを受けて下さい。

- 本剤は眼に対して弱い刺激性がありますので眼に入らないよう注意して下さい。眼に入った場合には直ちに水洗して下さい。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性がありますので皮膚に付着しないように注意して下さい。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落して下さい。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して下さい。作業後は手洗、顔などを石けんでよく洗い、うがいをして下さい。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがありますので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用して下さい。
- 使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使いきって下さい。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないで下さい。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理して下さい。
- 漏出時は、保護具を着用し布・砂等に吸収させ回収して下さい。
- 火災時は、適切な保護具を着用し消火に努めて下さい。
- 移送取扱いは、丁寧にして下さい。
- 直射日光を避け、なるべく低温な場所に密栓して保管して下さい。盗難、紛失の際は警察に届け出て下さい。

●使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

バイエル クロップサイエンス株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-5 〒100-8262 <https://cropsience.bayer.jp/>

お客様相談室 ☎0120-575-078 9:00~12:00、13:00~17:00
 土・日・祝日を除く

(F-1024 19.08.NY)